

## 『風は南から』

令和5年度 校長室便り  
(2月14日)(第23号)



### 「一隅を照らす人」とは？

天台宗の開祖である最澄は「一人ひとりが自分のいる場所で、自らが光となり周りを照らしていくことこそ、私たちの本来の役目であり、それが重なることで世の中がつくられる」と言っています。

私の担任したクラスに野球部の生徒がいました。彼は主将を任されていたが、試合ではレギュラーで出場することはなく、いつも監督の伝令を伝えるのが仕事でした。しかし、チームに貢献することに徹し、本番で絶対に勝って先行を取るために、練習試合では相手チームの主将が「じゃんけん」で何を出すのかをきちんと覚えていたり、暑い時は水分補給のために毎回次のバッテリーにコップを持って行ったりするほど、気配りのできる人でした。彼が公式戦でピンチヒッターとして出場した時、観客からの応援が一番大きかったことを今でも覚えています。彼は受験も頑張り、現役で九州大学に見事合格しました。自分の任された場所で精一杯努力をすれば、周りから必要とされる人に成長できると思います。

### 2月8日 沖州会ガイダンス



2月8日(木)1限目に卒業を控えた3年生に「沖州会ガイダンス」が行われました。沖州会とは、沖永良部島出身の方が所属する郷土会で全国に10の支部があり、出身者の連携と親睦を図るために多くの行事を開催されています。卒業後は同窓会と同じように積極的に参加して、横のつながりばかり

でなく、縦のつながりも大切にしたいと思えます。当日は会員の方から説明があり、唄者の前田博美さんが、ご自分の体験と島唄についてわかりやすく解説してくださいました。最後は、島唄と三線でミニライブ。島のよさを再認識できたようです。

### 「アシスタント・ティーチャー」



本年度より進路の決まった3年生の希望者が、小学校に出向いて授業等の支援を行うボランティア活動(アシスタント・ティーチャー)を実施することにしました。目的は、支援を通して地域の子も達との人間関係を深めるとともに、本校生のコミュニケーション能力を高めて、地域の方々には本校に対する理解を深めてもらうことです。「絵本の読み聞かせ」活動は行っていましたが、授業や行事への支援は今回が初めてです。3年2組奥ひかりさんから参加希望があり、2月7日(水)知名町立下平川小学校に1日お邪魔しました。私が訪問した時は、6年生が卒業式で歌う歌の練習をしていました。

た。クラスをソプラノとアルトの2つに分けて、担任の先生と奥さんがそれぞれのパートを担当し、パート毎の練習の後、合同で合唱となりました。奥さんが参加したおかげで2つに分けることができ、また6年生も張り切って練習している様子でした。来年は、多くの3年生が参加してくれることを期待しています。

### 1月27日 沖高同窓会総会・懇親会



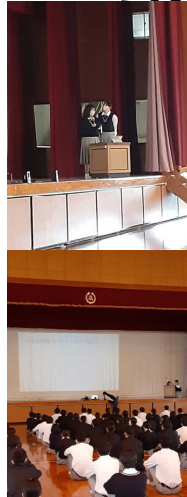
1月27日(土)18時30分より知名町フローラル館にて、令和6年沖高同窓会総会・懇親会が開催されました。コロナが第5類に移行されてから初めての会でした。普通科第1回卒業の方(91歳)から普通科第66回卒業の方まで、135名の方にご参加いただきました。

最初に亡師・亡友と能登半島地震の被災者へ全員で黙祷をし、総会が始まりました。総会が終わり懇親会に入る前にエイサー一部が演舞を披露し、会に華を添えてくれました。エイサー一部の元気な舞を見て、「今の沖高を象徴しているようだ」と先輩方は大変喜んでおられました。

久しぶりに会う顔ぶれに昔話で盛り上がり、笑顔が絶えず、最後は全員で校歌を歌い、来年度も元気に再会できることを誓ってお開きとなりました。卒業生2人によるバンド演奏もあり、本当に楽しく、素晴らしい懇親会になりました。

3年生の皆さんも、卒業後は各地で行われる同窓会(支部)にぜひ参加してください。

### 1月29日 全校朝会



1月29日(月)全校朝会は、EVバイク製作に関わった3年商業科の泉琉香さんと藤田愛さんに発表をしてもらいました。

発表を聞いて、EVバイクの「E LOVE」は、車体製作とデザインがヤマハ発動機とGKダイナミックスが担当し、車体機能性・アイデア提供が車椅子テニスパラリンピアン眞田卓選手、車体カラーアイデア提供が沖高の生徒、コーディネートが知名町役場職員と、いろいろな方々の思いが一つに集約されて完成されたことがよくわかりました。また、自分たちの考えが反映されたバイクが完成した喜びと、Tokyo Mobility Showでは、多くの方々にバイクを紹介できたことに対する達成感が感じられました。

今回は、自治体と企業、生徒が連携して成功した企画で大いに意義があり、このような機会をいただいたことに大変感謝しています。皆さんの行う探究活動が充実したものになれば、今後もこうして形になっていくことが考えられます。自分で課題を見つけて、深く掘り下げて研究してみてください。

### 令和5年度 生徒会交流会

1月22日(月)から24日(水)の期間で、生徒会役員3名が、鹿児島中央高校、鹿児島女子高校、鹿児島玉龍高校の3校を訪問し、交流してきました。授業見学、生徒会との交流、そして部活動の見学を通して、それぞれの学校の生徒会の特色を知り、本校の活動に還元していきたいと考えています。ご苦労さまでした。以下は参加者の感想です。

今回の交流会を通して、新たな発見や本校の問題点などを意見交換等で知ることができました。今後の生徒会活動に取り入れて活かしていきたいと思いました。今回はこのような貴重な機会を与えていただき、ありがとうございました。